



2015年2月のロータリーレートは1ドル=118円

2015年 地区大会は10/24～10/25

**LIGHT UP ROTARY** ロータリーに輝きを 2014～15 RI会長 黄其光 Gary C.K.Huang (台北 RC)  
 ふるさとを育み 世界平和へ 2014～15 2610地区カバナー 永田 義邦 (高岡 RC)  
 多様性と団結力を活かして楽しく活動する ~みんなちがって みんないい 会長 宮永満祐美



## 例会便り

第773回

ホテル日航5F

1.29 (木) 19:00~20:00

例会出席率 18/37 48.64%

12月の平均出席率は75.01%

宋戸紀文 SAA

## 点 鐘

ロータリーソング『 奉仕の理想 』

四つのテスト

会長挨拶：皆さん こんにちは

先日、私どものお客様の IT 企業が 金沢らしい金箔を施したパソコンをつくり、ビックサイトで開催された国際宝飾展に出品したそうです。今、金沢が東京でたいへん盛り上がっているので、テレビ局が2局も取材に来たとのことでした。

今日は 金沢の伝統的な工芸を世界で広げていらっしゃる 岡様のお話です。大変 楽しみです。

## ゲストのご紹介：

〔卓話者〕金沢ロータリークラブ会長

株式会社能作（のさく） 代表取締役社長

岡 能久（おか よしひさ）様

ビジターのご紹介：金沢香林坊 RC 小幡 謙二 様



## 《 食 事 》

### 幹事、委員会報告等：

**井口幹事：**2月8日開催のIMにつきましてご連絡いたします。当日は10時30分から受付開始となります。受付はクラブ幹事が行い大会プログラムと名札を参加される方へお渡しいたします。また公共交通機関をご利用ください。駐車場をご利用になられる方は利用者負担となります。

来週の例会の会場は3階「ルミエール」となりますので、お間違いのないようお願いいたします。



### ニコニコBOX

5,000- 本年度 ¥338,002 残高 ¥5,824,957-

香林坊 RC 小幡様：本年もどうぞよろしくお願いたします。

宮永会長：岡様 本日はようこそお越し下さいました。卓話よろしくお願いたします。

井口幹事：岡様 本日はようこそ百万石へ 卓話宜しくお願いたします。

北山会員：岡様 卓話楽しみにしています。寒いですね。春よ早く来い！



## 講話の時間

金沢ロータリークラブ会長  
株式会社 能作 (のさく)  
代表取締役社長 岡 能久 (おか よしひさ) 様  
『加賀蒔絵の世界発信』



紹介：東海林会員

**講師紹介：**岡様は株式会社 能作の7代目社長として漆産業・金沢漆器や加賀百万石の伝統文化、また茶道や能楽の振興に努めていらっしゃいます。金沢ロータリークラブの会長のほか数々のお役職を兼務され、金沢市中心街のまちづくりにも積極的に取り組んでいらっしゃいます。

## 講話：

三大蒔絵 ・京蒔絵 公家 雅 几帳、御所車  
・江戸蒔絵 徳川家 豪華 初音  
・加賀蒔絵 前田家 鄙び 秋草  
・蓋裏蒔絵  
・・・武家文化と公家文化の融合

## 石川の漆器産地

輪島	約490年前	紀州根来寺
山中	約440年前	越前ロクロ師
金沢	約380年前	京都五十嵐道甫



- 1991年 ‘91ジャパンデザインコンペティション石川  
八角おもてなし重 金賞受賞
- 1993年 国際デザインフェア’93石川  
おもてなし入子重金賞受賞 中小企業庁長官賞受賞
- 1999年 国際漆デザイン展’99石川  
彩色重ね盆 特別賞受賞 日本産業デザイン振興会会長賞受賞  
・・・金沢漆器の特徴である精緻な塗り技法を生かす
- 2001年 石川県ヨーロッパ伝統産業研修団の一員として  
ドイツ フランクフルト ヘキスト窯  
デンマーク コペンハーゲン ロイヤルコペンハーゲン窯  
イギリス ロンドン他 ウェッジウッド窯  
・・・石川県の伝統産品と欧州の陶磁器とのコラボレーション
- 2002年 フランクフルトメッセ出品  
・・・世界のその年の家庭用品、インテリア用品のトレンドがその場で発表される（工芸品のファッションショー）
- 2004年 世紀の祭典「万国博覧会の美術」展覧会 東京国立博物館に於いて  
1851年 ロンドン第1回万国博覧会  
1867年 パリ万国博覧会・・・江戸幕府、薩摩藩、佐賀藩が出品  
1867年 ウィーン万国博覧会・・・日本国として出品  
1876年 フィラデルフィア万国博覧会  
1878年 パリ万国博覧会  
・・・以上、出品物は、漆器、陶磁器、金工が中心  
海外の富裕層に日本の漆器が大変人気があったことが伺われる  
『此の時、現代の日本・金沢でその技術が受け継がれている  
ことをヨーロッパへ再びひろめたいと思う』
- 1877年 第1回内国勸業博覧会

- 2006年 モナコ公国モンテカルロ・トラベルマーケット  
 金沢市ファッション産業機構の誘いにより参加  
 世界の富裕層が集まるトラベルマーケットに出品  
 イタリア・ミラノ在住の真珠・サンゴの宝石商と知り合う
- 2007年 イタリア ミラノ・オノラート商会で展示会  
 ドイツ ミュンスター塗物博物館訪問  
 ・・・・経済産業省 地域資源活用支援事業の認定を受ける  
 海外での販路拡大と覆輪技法を施した蒔絵漆器の再現
- 2008年 オーストリア ウィーンのオーストリア大使公邸で展示会  
 その折、MAC（応用美術館）収蔵庫にて1867年ウィーン万国博覧会に出品され、当館に残されている作品の数々を見学  
 イタリア ミラノ・オノラート商会で展示会（2回目）
- 2009年 フランス パリ・寿月堂で展示会  
 イタリア ミラノ総領事公邸とオノラート商会で展示会（3回目）
- 2010年 フランス パリ・寿月堂で展示会（2回目）  
 オーストリア ウィーンのオーストリア大使公邸で展示会  
 ドイツ ミュンスター塗物博物館
- 2011年 ドイツ レーダ・リーデンプルグのムスタリング社で展示会  
 日独修好150周年記念の一環として、ドイツ有数の家具卸商の展示会へ出品  
 オーストリア ウィーンのアウガルテン陶磁器本店で展示会  
 香港 香港大学博物館で展示
- 2012年 韓国 南原にて漆文化会議に参加
- 2013年 フランス パリ日本文化会館にて  
 「加賀百万石--金沢に花開いたもう一つの武家文化」展事業の一環として講演  
 （資料より抜粋）



## 点 鐘

パストガバナーからの手紙

207回

炭谷 亮一

### 「大学（カレッジ）教育」論考

安倍政権の大学教育改革の目標の一つとして世界の大学ランキングトップ100以内に日本の10校の大学をランクインさせることを掲げている。現在ランクインしているのは東大・京大の二校のみであるが、比較的100位に近い、東工大・大阪大・東北大・九州大・名古屋大・北大・東京医科歯科・筑波大等が頑張ってランクを上げれば不可能ではない。ランキングは学部（カレッジ）教育、大学院教育の両者を含んだランキングであり、日本のほとんどの学生は学部教育のみで終了する為、実際の大学教育の再生、底上げには学部教育をどうするかという問題

の方がむしろ重要かも知れない。昨年発表されたアメリカの大学（カレッジ）のトップ50は以下である。

1位	ウィリアムズ・カレッジ	7位	ハーバード大学
2位	スタンフォード大学	8位	ポモナ・カレッジ
3位	スワースモア・カレッジ	9位	陸軍士官学校
4位	プリンストン大学	10位	アマースト・カレッジ
5位	マサチューセッツ工科大学	～	
6位	イェール大学	27位	海軍士官学校

以上の様に大学院を持たないリベラル・アーツ（一般教養）のみ教育する大学（カレッジ）がアメリカの有名総合大学と伍して堂々トップ10に半数ランクインしている。日本にもリベラル・アーツ一般教養のみを4年間教育する大学も存在している。例えば東大・文1の中に又国際キリスト教大学の中に教養学科は存在しているが非常に少数だ。それではアメリカの大学におけるリベラル・アーツを検証してみよう。日本に比べるとアメリカの大学の地位は高い、その違いは大学4年間でリベラル・アーツ（一般教養科目）をどこまで教え、人生の基礎をどこまで作っているかに由来している。そしてこれらは大学の教室の中だけで一方的に教育できるものではない、アメリカの特にリベラル・アーツ大学（カレッジ）と言われている大学は小規模校であり、大半の学生はキャンパス内でハウスマスター（寮長）である先生とともに寮生活し、日々青臭い議論をして、政治観、歴史観、哲学観、人生観等の基礎を学生の内に築くことにある。現在の日本の大学教育は単に就職する為に行くところになっているのとは大変な違いである。アメリカの大学と比較して日本の大学教育が劣るのは学生の人間形成を重要視せず単なるハローワーク的存在になっているところである。私は余りにも日米の教育格差に身震いし、戦慄さえ覚える。

私自身東京で6年間大学生活を送り、当時を思いおこして述懐すると、大変有意義な学生生活を送れたことを親に感謝してもしきれない気持ちでいっぱいだ。何故なら私は下宿生活を送り従って他大学の学生と一緒に生活し、当時は学生運動（安保闘争）が盛んで当然我々大学生は政治闘争のまっただ中にあり、日夜下宿生が集まると政治論・人生論を戦わせた、そしてはたちそこそこの青二才が今後の日本の国の針路、国の姿について激論をかわしたものだ。この様な議論がアメリカのリベラル・アーツ大学では寮長という先達もいて日常的に行われていると言う。もし、チャンスがあれば私は大学院ではなく、アメリカのリベラル・アーツカレッジで学んでみたいという願望がわいて来た。アメリカの「リベラル・アーツ」の起源は17世紀、布教や識字率の向上を目的に、大学の前身となる教育機関が宣教師や植民地議会によって創立された。アメリカ最古の高等機関とされるハーバード大学もそのひとつだ。そうした学校は幅広く教養を深める目的に「リベラル・アーツ」が教えられた。もともとリベラル・アーツの発祥はギリシャ・ローマ時代まで遡ることができる。

修辞学・文法学・論理学の3学、そして幾何・算術・音楽・天文学の4科からなる、いわゆる「自由七科」としてヨーロッパの大学で教え伝えられたものが、近代になって「人文学・社会科学・自然科学」の3分野に大別されるようになった。そして現在では文理の学問を網羅して学ばせ、真のエリートを育てようというのが狙いである。そうした歴史的な経緯もあり、アメリカの大学教育の基本は「リベラル・アーツ」にある。先述のハーバード大学もリベラル・アーツカレッジとして始まっている。ただ学生数が増え、専門研究へのニーズが高まると、多くの大学では大学院の併設が進み、「総合大学」化していく傾向にある。

その結果ウィリアム・カレッジやスワースモア・カレッジの様に学部生教育に注力する路線と、ハーバード大学やスタンフォード大学の様に大学院を設けて専門研究を迫及する路線と、方向性がはっきり二手に分かれた。しかし多くの総合大学ではいまでも学部でリベラル・アーツ教育を続けている。例えばハーバード大学も、学部は「ハーバード・カレッジ」と呼ばれており、いずれにせよアメリカの高等教育にはリベラル・アーツ（一般教養）が根づいているのだ。

最後に安倍首相をはじめとする教育行政に責任ある人たちは、大学（カレッジ）教育とは一義的には学問を通じて学生の人間形成する場であり、人生の基礎を作る場であることを胆に銘じて大学教育改革を断行してもらいたいものだ。

ラビンドラン会長エレクトより  
2015-16年度のテーマ「世界へのプレゼントになろう」  
(Be a gift to the world)



**クラブ例会予定 2014-2015年度**

2/5 北陸大学教授 長谷川 孝徳様  
/12 振替休会  
/19 岸アトリエ研究所 所長 岸 弘市様  
/26 クラブフォーラム  
3/5 ピアニスト 井口愛弓様

**2014～15 役員・理事・委員会**

**(役員)** 会長：宮永満祐美 エル外：魏賢任 副会長：若狭豊 幹事：井口千夏 副幹事：大路孝之

会計：上杉輝子 SAA：宍戸紀文 直前会長 野城 勲

**(理事)** 理事：二木秀樹 北山吉明 金沂秀 藤間勘菊 西村邦雄 武藤清秀

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事岩倉舟伊智 監査：後出博敏

**(委員会)** **クラブ管理運営委員長**：二木秀樹 副：東海林也令子 親睦：○武藤清秀 辰己クミ 水野陽子

金沂秀 川きみよ 上杉輝子 吉田昭生 杵屋喜三以満 魏賢任 大路孝之 高田重男

例会：(プログラム) ○東海林也令子 宍戸紀文 川きみよ 吉田昭生 (出席) 野城 勲 藤間勘菊

SAA：○宍戸紀文 稲山訓央 ニコニコ：○稲山訓央 若狭豊 友好・クラブ細則：細則 CLP 検討 江守巧

富山西 RC との交流岩倉舟伊智 木場紀子 金沢北 RC との合同例会二木秀樹 杵屋喜三以満 高崎 RC との交流村田祐一

金沂秀 藤間勘菊 直前委員長：西村邦雄

**奉仕プロジェクト委員長**：北山吉明 副：水野陽子 職業：○永原源八郎 二木秀樹 大路孝之 稲山訓央

村田祐一 谷伊津子 社会：○村田祐一 谷伊津子 北山吉明 '新世代・青少年'○北山吉明

国際：○西村邦雄 世界社会奉仕 (R財団) 西村邦雄 ラオス支援 魏賢任 藤間勘菊 描き損じハガキ 江守道子

米山奨学会 木場紀子 奨学生の世話大路孝之 (カウンセラー) 野城 勲 青少年奉仕 国際青少年交換上杉輝子

ロータリー研究会稲山訓央 上杉輝子 直前委員長：木場紀子

**会員組織委員長**：金沂秀 副：江守巧 会員増強：○金沂秀 岩倉舟伊智 武藤清秀 宍戸紀文

川きみよ 稲山訓央 大路孝之 修練 前期石丸幹夫 藤間勘菊 後期木場紀子 江守巧

**広報委員会委員長**：藤間勘菊 副：石丸幹夫 広報：藤間勘菊 吉田昭生 **ロータリー情報**：炭谷亮一 石丸幹夫

会報・ホームページ：石丸幹夫 宍戸紀文 直前委員長 村田祐一

**長期姉妹クラブ担当** 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

**(地区委員)** 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、クラブ奉仕部門Bカウンセラー 炭谷亮一

社会奉仕委員会委員長 ロータリーとふるさとを考える委員会委員 谷伊津子

地区監査委員会委員長 後出博敏 R米山奨学会委員会副委員長 藤間勘菊

友情交換委員会委員 宮永満祐美

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00 木 15:00～20:00

休日 (土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 井口千夏